

Vol.145

院長 関の

Face to Face

2020年7月1日発行

私達日本人が日本に生まれ感謝すべきものは多くあります。中でも特に感謝すべきは、「豊かで清潔な水」が豊富にある國土ではないでしょうか。コロナ禍で基本の「き」として「手洗い」が勧行されています。

日本人が感謝し恐るべきもの



す。しかし、世界中で30億人の人々は、この「手洗い」ができないという事実があります。清潔で安全な水があり届かないからです。口にすりも何よりも手洗いが最も効果で簡単な方法だからです。しかしながらでも貴重な水を手洗いなどには使っています。消毒よりも何よりも手洗いが最も効果で簡単な方法だからです。豊かな水に恵まれた日本人々が多く存在するのであります。豊かな水に恵まれた日本は昨今の甚大な水害を経験させられる国でもあります。プレートとプレートがぶつかり合い

関 修一（せきしゅういち）
鍼灸院 院長
健育会 東銀座整骨院・整体院・
代替医療の総合治療院としての確立を目指す。タイトルの「face」は「患者さんの自身と向き合って患者さんの症状と闘う」ことを願つてつけた

す。しかし、世界中で30億人の人々は、この「手洗い」ができないという事実があります。清潔で安全な水があり届かないからです。口にすりも何よりも手洗いが最も効果で簡単な方法だからです。豊かな水に恵まれた日本は昨今の甚大な水害を経験させられる国でもあります。プレートとプレートがぶつかり合い自然災害は人為的災害とも無関係ではありません。この國土を愛し、理解し、共存するために知恵を絞り、豊かな自然を守らなければ、科学の力やAIの力を持つてもウイルスさえからも命を守れないことを再認識するべき時です。コロナ禍は日本人への「最後の警告」かもしれません。

※毎月一日の発行です